

4) 先進的な他機関における取り組み事例ーケアマネージャーの事例

①業務内容

■ 要介護認定の代行業務等

介護や援助を必要とする要介護者が市町村へ在宅介護サービスや施設への入所を申請する際の申請代行を行う場合がある。またその後の本人への心身状態調査のための訪問を市町村から委託を受け代行する場合もある。

■ ケアプランの作成

認定対象者とその環境のニーズを調査・分析し要介護度（介護保険制度内で 6 段階にレベル分け）ごとのサービス限度額をもとにニーズに応じた介護サービス計画（ケアプラン）を作成する。

■ 連絡調整

利用者に代わり介護サービスを提供する事業者や施設を探し、契約条件の確認、日程の調整を行い、実際にケアプランを実行できるようにする。

■ モニタリング

利用者に介護サービスが開始された後も提供されているサービスが適切かどうかを、利用者、事業者の双方から情報を収集し継続的に観察する。その結果に応じプランの修正を行う。

②資格の取得の流れ

年一回全国で行われる「介護支援専門員実務研修受講試験」に合格した後、介護支援専門員実務研修を修了し、各都道府県の介護支援専門員資格登録簿への登録を行い、介護支援専門員証の交付を受ける。

第10回東京都介護支援専門員実務研修プログラム（第2期：平成20年5月～7月）

日程	研修課程
前期1日目	開講式
	介護保険制度の理念と介護支援専門員
	介護支援サービス（ケアマネジメント）の基本
	地域包括支援センターの概要 介護予防支援
前期2日目	受付及び相談と契約 相談面接技術の理解
	要介護認定等の基礎
	実習オリエンテーション
前期3日目	アセスメント、ニーズ把握の方法
	居宅サービス計画等の作成
前期4日目	居宅サービス計画等の作成（続き）
	モニタリングの方法
前期5日目	介護予防支援（ケアマネジメント）
	後期研修オリエンテーション
	前期研修後、約一ヶ月の間に各自実施
後期1日目	実習報告提出
	アセスメント、居宅サービス計画等作成演習
後期2日目	アセスメント、居宅サービス計画等作成演習（続き）
	相談面接技術の理解（演習）
	チームアプローチ演習
	意見交換、講評

【更新研修】

更新研修は、介護支援専門員としての実務経験の有無により、研修時間及び内容が異なる。

■実務未経験者の更新研修

実務未経験者の更新研修の場合は、計44時間実施される。前期研修(5日間)、前期研修受講後概ね1ヶ月の間に各自が行う実習及び後期研修(2日間)で構成されている。

・前期研修(5日間)

前期研修では、利用者の自立支援を図るために、介護支援専門員がケアマネジメントを行う過程において必要とされる視点や専門的知識、技術について学ぶ。講義中心の研修課程であるが、一部の研修課程については演習を行う。

・実習

実習では、前期研修で学んだ内容に基づき、受講者自らが実習協力者の協力を得て、認定調査、課題分析、社会資源調査及びケアプラン作成を行う。

・後期研修(2日間)

後期研修では、実習で作成した課題分析表やケアプラン等を基に、介護支援専門員として必要な知識と技能について理解するため、演習を実施する。

実務未経験者の更新研修プログラムについては、前ページに掲載した実務研修プログラムの内容に準ずるため、掲載を割愛する。

■実務経験者の更新研修

実務経験者の更新研修は、専門研修Ⅰ及びⅡと同様の内容で構成され、必修課目と選択課目を合わせ、計53時間実施される。

ただし、専門研修Ⅰ若しくは平成15年度から17年度の介護支援専門員現任研修基礎研修課程(「基礎研修」という。)Ⅰ又はⅡを修了している者については、専門研修Ⅰに相当する研修課目の受講が免除されるため、専門研修Ⅱに相当する研修課目のみ(計20時間)受講することも可能である。

以下に、実際の例として平成20年度東京都介護支援専門員更新研修プログラム(第1期:53時間受講者)を挙げる。なお、第2期:20時間受講者の場合は、6日目から8日目のプログラムを受講する(計20時間)。

日程	研修過程
1日目	開講式・オリエンテーション
	介護保険制度論
	ケアマネジメントのプロセスとその基本的考え方
	ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理
2日目	対人個別援助技術(ソーシャルケースワーク)
3日目	対人個別援助技術(ソーシャルケースワーク)(続き)
	保健医療福祉の基礎理解(ii)「社会資源活用」
4日目	保健医療福祉の基礎理解(i)「高齢者の疾病と対処及び主治医との連携」
	保健医療福祉の基礎理解(iii)「人格の尊重及び権利擁護」
5日目	選択課目1(※)
	選択課目2(※)
	選択課目3(※)
6日目	「居宅介護支援」事例研究
	「施設介護支援」事例研究
7日目	「居宅介護支援」演習
	「施設介護支援」演習
8日目	サービス担当者会議演習(居宅介護支援)
	サービス担当者会議演習(施設介護支援)
	介護支援専門員特別講義
	介護支援専門員の課題

※ 選択科目については下記9科目より3科目を選択。

- ・ 保健医療福祉の基礎理解(iv)「リハビリテーション」
- ・ 保健医療福祉の基礎理解(v)「認知症高齢者・精神疾患」
- ・ サービスの活用と連携(i)「訪問介護・訪問入浴介護」
- ・ サービスの活用と連携(ii)「訪問看護・訪問リハビリテーション」
- ・ サービスの活用と連携(iii)「居宅療養管理指導」
- ・ サービスの活用と連携(iv)「通所介護・通所リハビリテーション」
- ・ サービスの活用と連携(v)「短期入所・介護保険施設」
- ・ サービスの活用と連携(vi)「介護保険施設・認知症対応型共同生活介護・特定施設入居者生活介護」
- ・ サービスの活用と連携(vii)「福祉用具・住宅改修」